



帯広畜産大学 企業等集積プラットフォーム

発行：帯広畜産大学 産学連携センター
HP : <https://www.obihiro.ac.jp/facility/crcenter/>
E-mail : crcenter@obihiro.ac.jp

NEWS LETTER

Vol. 10 2024.3.5

NEWS

プラットフォームの参画状況

参画機関数 86 社（会員人数 109 名）です！

産 74 社
学 2 機関
官 6 機関
金 4 機関

プラットフォーム HP [はこちら](#)

企業等集積 PLATFORM

大学と企業等の
連携のタネを増やして育てる。

本プラットフォームでは、
帯広畜産大学 産学連携センターを軸とした
会員企業等の相互交流を回り、
研究成果の円滑な社会実装を目指しています。



企業等集積 プラットフォーム 成長中！

帯広畜産大学企業等集積プラットフォームにご入会いただきありがとうございます。

プラットフォームでの情報を
ニュースレターにて定期的に配
信していきます。気になる情報
や分からないことがあれば、
[お問い合わせフォーム](#)までお寄
せください！

産学連携の取組みと新商品 の記者発表を行いました！

2月6日、エスコンフィールド HOKKAIDO
(北広島市)にて日本ハム株式会社、東京農
業大学、江別製粉株式会社、敷島製パン株式
会社および本学による産学連携の取組みと新
商品の記者発表を行いました。小麦新品種
「えふのちから」、新商品「シャウ Meat マ
フィン」などの取組みを説明しました。

*詳細は[こちら](#)

帯広畜産大学とカルビーポテ ト株式会社の共同研究成果 発表会を開催しました！

3月1日、本学講堂にて、本学とカルビーポ
テト株式会社との共同研究成果発表会を開催し
ました。発表会では、今年度得られたバレイシ
ヨ栽培における施肥技術や土壌改良と、その技
術普及を目指す報告が行われました。当日は雪
模様でしたが、たくさんの方がお越しになり、
約 230 名の方にご参加いただきました。



完了



公募・セミナー情報 & お知らせ

ANNOUNCEMENT

公募・セミナー情報 この機会にぜひご参加ください。

●帯広畜産大学公開講座 令和6年度前期「市民開放授業」

本学では、学生が受講している授業科目の一部を市民の皆様へ公開しています。公開する授業科目は、基礎科学分野等の知識と興味を育むことを目的に、開講している授業です。

【申込締切】3/22（*詳細は[こちら](#)をご覧ください。）

（開催講座の一例）

○講座名：共通教育総合 I（とち学 ～十勝のキーマンから学ぶ～）

講師：東 陽介 他 | 水曜日 8:45～10:15

この授業では、大学生活の4年間を過ごす十勝地域について、歴史、文化や自然環境といった十勝の「特色」に加え、第一次産業および第二次産業を中心とする「産業」、地方の人口減少に起因する様々な地域の課題に対する「地方創生」の取組みについて、行政機関、地域団体、民間企業経営者等から講師を招き、その現状や課題、将来展望について学ぶ。更に、十勝地域の本学への期待と役割について理解を深めるとともに、十勝に住む方が感じる地域の魅力に触れることで、十勝に対する理解を深める。

令和5年度 ご退職される 先生の最終講義

令和5年度をもって、本学をご退職される先生の最終講義についてご案内します。

◆日時：3月15日(金)

15:00～16:00

◆会場：講義棟1階大講義室

*申込不要。直接会場にお越しください。

（受講無料）

*詳細は[こちら](#)。



お知らせ

本学構内の酒蔵「碧雲蔵」で実施している令和5年度の「学生の酒造りプロジェクト」による日本酒、特別純米「萌宥（ほうゆう）」が完成しました！

* 詳細は、[帯畜生協 SHOPPING GUIDE](#)をご覧ください。

<https://chikudai.raku-uru.jp/>



「産学官金連携交流会 mini」テーマ募集中！

テーマを一つに絞って講演と交流会で構成される産学官金連携交流会 mini で取り上げてほしいテーマを随時募集しています！交流会 mini は、研究コンソーシアムや共同研究グループ立ち上げのきっかけの場としてもご活用いただいています。

* リクエストは、[お問い合わせフォーム](#)からお送りください。

PICK UP!

畜大研究情報



畜大フォトギャラリー

最近の研究情報などをピックアップしてお届けいたします。

〔受賞研究〕「Flowering Date1, a major photoperiod sensitivity gene in adzuki bean, is a soybean floral repressor E1 ortholog」

(訳：アズキの主要な光周期感受性遺伝子である Flowering Date1 は、ダイズの花成抑制因子 E1 オルソログである。)

環境農学研究部門の加藤清明教授、グローバルアグロメディシン研究センターの森正彦准教授および人間科学研究部門の得字圭彦准教授らと北海道立総合研究機構との共同研究による論文が、日本育種学会論文賞を受賞しました。受賞した論文は、北海道などの高緯度地域での小豆の安定栽培に欠かせない開花特性を決定する遺伝子を世界に先駆けて特定しています。

※詳しくは[こちら](#)。

〔受賞研究〕モンゴル国「卓越研究者賞」を受賞

原虫病研究センターの井上昇教授が「卓越研究者賞」を受賞し、モンゴル国教育文化省・科学技術イノベーション政策・実施局長 D. Battogtokh 博士から表彰状が手渡されました。井上教授は、モンゴル生命科学大学獣医学研究所および獣医学部と協力し、JICA/AMED 地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム (SATREPS: 2013 ~ 2018) などの国際共同研究を多数実施しました。

※詳しくは[こちら](#)。

令和 5 年度の帯広畜産大学の取り組み

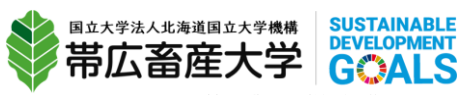
畜産フィールド科学センターに新しい牛舎・搾乳舎が完成しました。左の写真は、新牛舎・搾乳舎と、昨年のオープンキャンパスでの搾乳体験の様子です。安全で機能的な教育研究施設とすることを目的としています。新施設のコンセプトなどは[こちら](#)からご覧いただけます。



リクエスト・相談・お問い合わせフォーム

プラットフォームのみなさまからのリクエストや相談、お問い合わせを受付するフォームです。プラットフォームに関することや企画へのリクエストなど、どしどしお寄せください！

URL : <https://forms.gle/fojoUbsDsYDrm96w6>



帯広畜産大学は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています

発行：国立大学法人北海道国立大学機構
帯広畜産大学 産学連携センター
産学連携推進室
(担当：東・高橋・興水)

〒080-8555
北海道帯広市稲田町西 2 線 11 番地
E-mail : crcenter@obihiro.ac.jp
TEL : 0155-49-5771